



日本聖公会
大阪教区教務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
教務局長 司祭 原田光雄

〈HP〉 <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> 〈e-mail〉 office.osaka@nsk.org

第436号 2014年4月20日発行

主のご復活を心からお祝
いいたします。

今年のご復活日(4月20日)は教会暦の中では遅いほうで、大阪で一番最後になる造幣局の桜の通り抜けもすでに終わり、いよいよ春本番がやって来ました。冬から春への季節の大きな移り変わりは、五体ではっきり感じる事ができます。春の息吹きを受けて枯れてい



変革は復活の信仰から

主教 サムエル 大西 修

たように見えた多くの植物が一斉に芽吹き、花を咲かせ、緑豊かにあふれる生命の躍動と成長を告げ知らせています。

主イエス・キリストのご復活を信じる信仰も同じではないでしょうか。ヨハネによる福音書20章19節以下では、十字架上で死に、墓に葬られた主を、弟子たちは暗く悲しい思いのうちに、

「自分たちのいる家の戸に鍵をかけて」思い巡らしていたと記されています。

一つの場所においても弟子たちの心は散り散りバラバラでした。それは週の初めの日の夕方に起こった出来事でした。主がそこに現われ、「あなたがたに平和があるように」と言われ、さらに息を吹きかけ「聖霊を受けなさい」と言われまし

た。聖霊は神の息、神の息吹きです。復活の主の息吹きは弟子たちを立ち上げさせました。復活とは立ち上げられること、起こすことです。復活とは神がイエスを死から起こし、立ち上げらせてくださった出来事に他なりません。復活された主は、同じように弟子たちを起こし、立ち上げらせてくださったのです。

弟子たちは復活の主を信じることによって、自分たちにも復活の命が与えられ、主への信仰を一つにして宣教へと遣わされて行きました。復活の信仰は人を変革させます。それは自分の力によって変革するのではなく、主によって変革させられるのです。主によって変革させられることなく、宣教へと遣わされることはありません。

昨年3月、ローマ教皇に就任したフランシスコ教皇は、アルゼンチン生まれのイタリア系移民2世で、南米出身の初めての教皇として、前例にとられない積極さをもって教会の変革に関わっています。この注目をされています。復活の主によって自らが変革させられたことによって、現在の教会を本来あるべき教会の姿へ変革させることを目指しています。

主の復活を信じる信仰に

よって、立ち上げられ、新しくされ、変革させられたわたしたちは、遣わされているこの世界、地域社会、教会を、そして家庭を変革させていく使命を担っています。復活は一度死ななければ起こり得ません。わたしたちの復活も死を通してしか実現しません。わたしたちが死ぬとは、一体何に對して死ぬことなのでしょう。自分本位で他者を顧みない生き方、肉の思い(自我)によってのみ生きていく自分、神の意思によってこのわたしが大切にされていると同様に、他者も大切にされ生かされていることを忘れてしまっている生き方に決別し、捨てることです。

変革には絶えず恐れと不安が伴います。復活の信仰は勇気を持ってそれを打ち払い、主にある希望へと誘って行ってくれることを約束しています。

(おおにし おさむ)

第111(臨時)教区会と、

宣教懇談会 開催

総会で感じた喜びを分かち合い、 教区の希望を切り開く



3月16日(日)午後3時から、主教座聖堂(川口基督教会)会館において、大阪教区第111(臨時)教区会が開催された。この時期の教区会は、前年度決算を審議し承認するために開かれるもので、ほぼ毎年この時期に定例化している。大西修主教の開会演説に続

き、二つの議案が提出された。第1号議案「2013年度大阪教区決算承認の件」、第2号議案「2013年度大阪教区一般会計不足金処理の件」が審議され、決議により承認された。その後直ちに、宣教懇談会が始められた。今年度は各教会の受聖餐者総会で感じた喜びを分かち合い、大阪教区の希望を切り開くという主題のもと、各教会ごとに信徒代議員から22教会全ての報告が行われた。「希望」を交わし合った後、参加者全員が教会や教区の希望・展望を、配布されたカードへ記入した。これらの記述は、一つの報告書としてまとめられ、各教会や教区の諸委員会、諸集会で今後の展望を検討する際に活用出来るようにする。

(編集部)

わたしをこの世に遣わしてください

— 聖公会神学院を卒業して

聖職候補生 フランチェスコ 成岡 宏晃

「あつという間の…」という言葉をこれまでの歩みを振り返る際に、枕詞として用いることがよくありますが、私が聖公会神学院で過ごした2年間は、私にとってこれまでのどのような日々よりも「あつという間」に、閃光のように過ぎ去った2年間でした。180人を超える多くの方々と共に、この世に遣わされることの喜びを祝う卒業の聖餐式をお捧げできたことは、今後の私の信仰生活の大きな糧となると確信しています。

2年間、計り知れないほど多くの方々の祈りに支えられて過ごしてまいりました。ただひたすらに、単純素朴に、ありのままのフランチェスコ成岡宏晃が、神さまとの関係を深め続けてまいりました。ますます分らないことが増え、その度に絶えず祈り続けることの

繰り返しでした。このような生活は、何かをきれいに解決するわけではありません。むしろ、どうにもならない人間の現実と向き合い続けていました。こういった混沌とした思いを胸に抱きながら、にもかかわらず、私たちと共に歩んでくださる、イエス・キリストの生涯を思い起こしながら、常に新しい創造の業に参加し続けることを強く願って



筆者は前列左より3人目

います。

教区・教会が神学生を支え、そのお支えによって遣わされるというこの尊い働きに与り、新たな思いで主のご用にお仕えできることを感謝いたします。これからも、多くの方々のお祈りとお支えによって、大阪教区そして日本聖公会で神学生が召されますようにと、心から加禱いたします。

(なるおか ひろあき・東豊 中聖ミカエル教会勤務・聖ミカエル保育園副園長)

感謝

去る2月2日、被献日の献金を全ての教会から頂戴し、教区婦人会を通して日本聖公会婦人会にお献げいたしました。

各教会牧師、会計委員の方々、教区事務所の方々には大変お世話になりました。感謝と共にお礼申し上げます。

献金額は412,587円でした。

(大阪教区婦人会)



春の青年ワーク (Gグループ)

窯でパンを焼き

“パンと魚”の「分かち合い」を実感

ノア 京谷 晃男

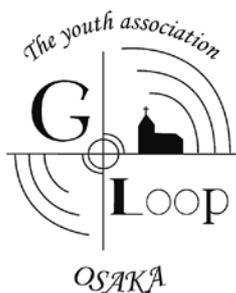
3月21、22日の二日間、石橋聖トマス教会にて「春の青年ワーク (Gグループ)」が行われました。京都教区からの参加者6人、北海道教区からの参加者1人も加わり、約30人でのにぎやかな活動となりました。活動内容は「ピザ窯つくって：ピザ焼いて食べよう！」です。

ピザ窯は、教会の庭の一部を水平に均し、そこにブロック・レンガを積み上げてつくりました。ピザ窯の組み立てと同時に薪割り、ピザ生地づくりなども分担して行い、一日目の夕食には無事にピザが焼き上がりました。あまりの見た目と味のすばらしさに、店を開こう！売りものにできる！などの声があがりました。二日目にもピザ窯は活躍し、屋食にナンを食べることができました。

また、聖書から「五つのパンと二匹の魚」について学び、「分かち合い」について考え

ました。協力してピザ窯をつくり、みんなでピザを食べた経験を通し、「分かち合い」を実感したことで、学びがより深まったように感じました。夜には各グループがその学びの成果を劇あり、歌あり、踊りありで、楽しく自由に発表し合いました。

聖マルコ教会信徒)



「Gグループ」とは

昨年から大阪教区の高中生以上対象の「青年の集い」(仮)を新たにスタートさせていましたが、正式名称を「Gグループ」と決定。

God (神)とGlory (栄光)とGospel (福音)でのつながり(輪=Loop)の中、Give (ささげる) Gift (おくりもの) Gather (あつめる)などで、教会を中心に、歩むことが出来るようにとの意味を込めました。

大阪教区婦人会 2014年度 昇天日礼拝と 90周年総会

日時：2014年
5月29日(木)午前10時30分～ 聖餐式

会場：大阪城南キリスト教会

司式・説教者：テモテ 内田 望司祭
(教区婦人会チャプレン)

奉獻先：「小名浜聖テモテ幼稚園園児の
室内運動活動を支える」ために

午後より90回目の総会を覚えつつ、一年間の歩みを振り返り、
100周年に向けての第一歩となりますように、
皆さまのご出席をお願い申し上げます。

大阪教区婦人会役員会一同

ペンテコステ ヴィジル

第8回 聖霊降臨日 前夕の礼拝



日時：2014年6月7日(土)午後5時～6時
礼拝後、交流会を予定しています。

場所：日本基督教団福島教会
大阪市福島区福島 7-19-16
JR 福島駅から徒歩約5分

説教者 正木 牧人先生 (神戸ルーテル神学校 校長)

献金先

あしなが育英基金(特に東日本大震災による育英基金)のため

問い合わせ

聖聖テモテ教会 内田望司祭まで (072-261-2015)



春の J's キャンプ

京都教区と共催 広島へ 中高生が平和を深く考える

執事 ヨハネ 古澤 秀利

3月24日(月)から27日(木)まで「春のJ's キャンプ@広島」が開催されました。J's キャンプは京都教区が毎年春と夏に行っている中高生対象のキャンプですが、今回は初めて大阪教区の共催という形が取られました。年2回のJ's キャンプですが、毎年夏は三重県の大淀(おおいず)でキャンプ参加者の中高生が相談し合って自分たちでプログ

ラムを決めて4日間を過ごします。一方春のJ's キャンプは「Meet & Mission」という主題のもとで、様々な地域に足を運び現在の日本が持つ課題を学び、そして多くの人と出会い交わりを深めていきます。今回のJ's キャンプには京都教区から6人、大阪教区からは3人の中高生が参加し共に学び交わりの時をもちました。

広島での4日間、わたしたちは広島復活教会にお世話になりました。青春18切符で在来線を使い継いで広島へ向かい、夕方教会に到着。開会礼拝を行いました。2日目は神戸教区の高校生、小林真綾さんの案内のもと、原爆ドームや原爆の投下目標とされた相生橋、平和公園などをワールドトリップしたのち原爆資料館を見学しました。3日目はあいにくの雨模様でしたが、山口県の岩国基地外周を車で

回りました。その後、復活教会にて神戸教区の中高生14人との交流会が行われました。「J's キャンプ@広島」の4日間は、他教区中高生との交流が行われ楽しい時間での

第3回 U26 信太山に全国集会

30人が参加し、視野が広がる

フランススカ 内海理紗子

私は第3回U26(「ユージロー」と読む)全国集会に参加しました。期間は2月21日から23日までの2泊3日、場所は大阪市立信太山(しのだやま)青少年野

外活動センターです。大阪教区からは私を含め4人が参加しました。U26とは、18〜26歳の青年を対象として2011年に発足した日本聖公会の青年グループで、今回は全国から約30人が集いました。私は今回が初参加だったので内容を詳しく知らず、交流がメインのプログラムだと考えていました。しかし実際は礼拝と話し合いが中心でした。メンバーはプログラムごとに変

した。また平和について深く考える時間でもありました。礼拝で一人一人がお祈りをしましたが、そこでは平和を願う祈りや、過ちを繰り返さないよう求める祈りが献げられ



わるので他教区の人達と交流ができ、今まで教区内でのみ活動していた私にとって非常に貴重な時間となりました。話し合いや礼拝、フリータイムを経て、他教区の人達と友

達になることが出来たと思います。具体的なプログラムとしては、「神様って?」というテーマでの分かち合い、「青年会子ども、礼拝、サーバー」のグループに分かれての話し合い、聖書研究、「U26のこれから」というグループセッション、テゼの祈り、みことばの礼拝などです。他にも色々なプログラムがあったのですが、どれも同世代のクリスチャンの人たちの意見を聞くことが出来るものばかりでした。26歳以下という若い世代の集会でも、こんなにキリスト教について分かち合うことが出来るんだと驚きました。今回、U26に参加したことで視野が広がり、とても勉強になりました。これからも積極的に参加していきたいです。(うつみ りさこ・川口基督教信徒)

ました。これからもJ's キャンプの働きを憶えてお祈りください。 (ふるさわ ひでとし・高槻 聖マリヤ教会牧師補)

シリーズ 聖公会関連施設紹介 ①

社会福祉法人 大阪婦人ホーム

理事長 モニカ 荒川佐智子



施設に入所される女性たちの抱える問題は、多岐にわたる。暴力、借金、依存症、犯罪等々、社会状況が複雑化するに比例して深刻度も増す。

やっと救護の手が差しのべられて入所された時点で、その半数近くが長年の、あるいは突然の受難により、何らかの精神疾患を抱えている。

普通の生活サイクルの立て直し、生活指導、疾患を抱えている人を医療につなげ、生きる意欲や元気を取り戻してもらう。

その後は就労あるいは居宅



社会福祉法人 大阪婦人ホーム
ホーリーホーム

1907年、婦人の保護救済・職業紹介など婦人の地位向上のため林歌子が開設したのが始まりです。その後場所を変遷し、2002年女性の更生から救護へと事業の内容をかえて現在地に新施設をオープンしました。女性の保護、救護自立へのサポートを一途に続けています。

〒547-0001 大阪市平野区加美北7-1-30
TEL. 06-6791-8236 / FAX. 06-6791-8231



大阪教区生涯教育委員会・ウイリアムス神学館主催「教会奉仕者の学び」

2013年度「教会奉仕者の学び」・「信徒の学び」を受講して

カタリナ 早川 文子

移行支援により自立という流れの中、特に重要なことは、利用者（入所者）さんと担当する相談員（職員）との間の信頼関係である。かたくなに心を閉ざしてしまっている利用者さんにそっと寄り添い、その心を暖かく解きほぐし、やさしい笑顔を向ける相談員の愛の力が必要なのであ

る。自己表現力の乏しい利用者さんに、ねばり強くかわるる相談員たち。ここに理念がある。福祉の原点がある。創業者、林歌子が、子どもたちや女性たちに向けた限りない慈しみの心、愛の心を、この女性保護事業に日々奮戦してくれている職員に、また何よりも救いを求めておられ

る利用者さんに、そして施設中に伝え続けたいと思っっている。 (あらかわ さちこ・大阪聖パウロ教会信徒) ※当法人では「子ロバ保育園」(大阪市都島区)を新たに設立しました。後日、紹介いたします。

会奉仕者のための学び「ウイリアムス神学館出張講座」は、今年3月で丸4年となりました。2013年度は①ウイリアムス神学館館長吉田雅人司祭による「聖餐式について」②山野上素充司祭(写真)による「神の子イエス・キリストの福音」の2つの講座が開催されました(講座は各全10回、場所は大阪聖パウロ教会)。

①の吉田司祭の講座は、聖餐式の意味を聖書や歴史的資料から検証した後、現行の祈禱書について解説していただき、殊に信徒奉事者をされている方には有益なものでした。また②の山野上司祭の講座は、マルコによる福音書を中心にイエス・キリストの生涯を辿りながら、今日の日本社会におけるクリスチャンのあり方を問う内容でした。両講座とも、普段の教会生活ではなかなか聞くことのできない掘り下げた内容でしたので、またじっくりとテキストを読み返して振り返りをしてみたいと思います。(はやかわ ふみこ・石橋聖トマス教会信徒)



川口基督教会で世界祈禱日礼拝

エジプトからの「メッセージ」を思い

アグネス 上床 益代

3月7日(金)、川口基督教会で、世界祈禱日の礼拝が行われました。

「世界祈禱日」は1887年アメリカの女性たちが、移民者や抑圧されている人々を覚えて始めたものです。その後2度の世界大戦を経験し、和解と平和を求める祈りへととなり、教派を超えて広が

り、現在では世界祈禱日国際委員会(WDP)が中心となり、世界中で毎年3月第一金曜日「世界祈禱日」が守られています。テーマにそって

共に祈り合いキリストの愛を世界中に広めています。日本では1932年から第2次世界大戦中を除き毎年開催されています。1949年より日本キリスト教協議会女性委員会がWDPより送られてくる原文をもとに日本語文を作成し配布しています。献金はWDPを通じて、式文作成国の女性たちの活動のため、また国内外の女性の働きのために献げられています。

大阪では聖公会をはじめ、日本基督教団など市内12教派が毎年持ち回りで開催の任を負っていて、今年は聖公会がその任に当たり、婦人会代表者会で準備をしてみました。テーマは「エジプトからのメッセージ——砂漠に流れる水のように——」。式文によ

って礼拝が進められました。式文司会は岡野美智子さん、聖書朗読・女性の言葉は各教派からの代表者が、奏楽は辻彩乃さん、賛美は内海由美子さんに担当していただきました。

大西修主教によるメッセージは式文の聖句にそって語られました。献金の祈りは婦人会チャプレンの内田望司祭によって献げられ、最後に宇野喜句子会長より挨拶があり、礼拝は終了しました。出席者は288人(聖公会123人)、献金261,834円が献げられました。

岩城聰司祭より川口基督教会の紹介があり、初めて来られた他教派の人々は教会を見学しておられました。礼拝後ホール2階3階でお茶を召し上がって頂きました。事故もなく無事に会を終えたこと、色々とお世話になり、ご協力いただいた川口基督教会の岩城司祭、信徒の皆様にご心からの感謝とお礼を申し上げます。

(うわとこ ますよ・大阪聖パウロ教会信徒)

腐敗のない民主主義の発展のために貢献してくれるようにと、その労をねぎらっている。(Anglican Communion News Service: March 20th, 2014)

世界の窓

◎汚職に立ち向かう南部アフリカ聖公会大主教
南アフリカ大統領の汚職について言及した国家保護局に異議を唱えた

聖職者に対して、南部アフリカ聖公会の大主教タボ・マクゴバ博士は、遺憾の意を表明した。国家保護局のツリ・ダドンセラ氏の報告書によると、ヤコブ・ズマ大統領が片田舎にある自分の所有地を国に売却して、国庫から2,300万ドルもの大金を得たという。この報告書について、南アフリカの聖職者が異議を唱えたのである。これに対して大主教は「教会の名によって国家保護局の報告を非難した聖職者に対して、教会は深く悔恨を感じている。彼らは国家の腐敗根絶のために調査した報告書について、十分な知識を持たずにその報告者を攻撃している」と語り、「下劣な手段で政治家によって操られていることを恥すべきである」と切言した。また、国家保護局については報告書作成を感謝しつつ、これからも公正で

腐敗のない民主主義の発展のために貢献してくれるようにと、その労をねぎらっている。(Anglican Communion News Service: March 20th, 2014)

◎ウェールズで「ヴィジョン2020」が始動
ウェールズ聖公会が3月21日に、「ヴィジョン2020」という名称のオンライン・フォーラム(インターネット上の公開討論)を開始した。2020年に百周年を迎えるウェールズ聖公会の成長戦略のひとつとして、教会や国中で起こっている事柄について、意見や質問を投げかけて討論する場所として設置されたものである。「ヴィジョン2020」の戦略グループの一人である、バンガー教区主教アンディー・ジョーン師父は「フォーラムは人々に心を呼び起こすだけではなく、彼らの意見が実現する機会をもたらすもので、一人ひとりがウェールズの教会の一員として様々なことを共有することも可能である」と語っている

(次頁4段目につづく)

特別寄稿

原発問題についてのQ&A ⑤

日本聖公会・原発と放射能に関する特別問題プロジェクト

【5】地震・津波がなければ

原発は安全だろうか

原発が、地震や津波によってどれだけ甚大な被害をもたらすかは、今回の福島のカスによって明らかになりました。「しかしあれは想定外の大地震であり、地震に対する

十分な備えをしていれば原発は安全である」という見方は原発推進派の人々はします。

しかし、たとえ地震や津波がなくても、原発は全く危険なものであり、弱い立場の人々の犠牲の上にしか成り立たないものです。

原発はおよそ13カ月運転す

ると3カ月間運転を止めて定期検査を行います。その点検に携わるために、原子炉格納容器内に入って、高い放射線量を浴びながら作業をします。

この定期検診には、1基の原発につき、延べ3千人以上の労働者が必要です。そこでたとえ事故が起きなくても、

労働者（下請け労働者、とりわけ日

雇い労働者）は多

量に被ばくします。

労働者の被ばく限

度は年間50ミリシ

ーベルトまで、5

年で100ミリシ

ーベルトまでと決

められています。

しかし、そんな限

度は現場では無視

されることが多い

のです。最初は線

量計を着けていて

もアラームが鳴っ

てうるさいので線

量計を外してしま

（前頁よりつづく）

る。なお、ウェールズ聖公会は1920年に、英国の国教会から独立している。
(Anglican Communion)

News Service: March 21st, 2014)

司祭 ヤコブ 松平 功
（まつだいら いさお・桃山学院大学チャプレン）

うこともありま

す。その結果、

原発内で働いた労働者の中に、

ガン患者が多発しています。

多くの労働者の犠牲なしには

原発は維持できないのです。

原発内で働く労働者が身に

着けた服や靴は放射能を含み

ますが、それらを洗った汚染

水は海に流されます。また原

発内の定期検査後、そこで出

た放射性汚染水も毎分数トン

規模で海に排出されますが、

きちんとした処理はなされて

いないという証言もあります。

また、原発の高い排気塔から

は放射能が日々排出されてい

ます。原発内で放射能が完全

に密閉される技術を人類はま

だ獲得していません。

原発で核燃料を使用した後

に残される高レベル放射性廃

棄物は、人が近づけば20秒で

死ぬほどの極めて強い放射能

を発します。そしてそれが安

全なレベルになるまで10万年

969年まではこれをドラム

缶に入れて一部千葉沖などに

投棄したこともありましたが、

さすがに今はしていません。

現在、高レベル放射性物質の

多くは青森県六ヶ所村に集め

られ、やがてそれらは「地層

処分」という線で計画が進め

られています。しかし日本学

術会議は、地層処分を行うの

は地震の多い日本では困難だ

と結論づけました。また耐用

年数を過ぎた原発を解体する

時も、膨大な量の放射性物質

が出ます。これも地層処分す

るといのでしょうか。原子

力発電が稼働し続けるかぎり、

処理できない危険な放射性廃

棄物が今もなお増え続け、た

まり続いているのです。

（1）シーベルトは放射線が「人間」に当たったときにどのような影響があるのかを評価するための単位。

（2）地中深く埋めること。

◆ 祝日の聖餐式のご案内 ◆

4月

28日(月) 10:30 福音記者聖マルコ日聖餐式

5月

1日(木) 10:30 使徒聖ピリポ・使徒聖ヤコブ日聖餐式

6月

11日(水) 10:30 使徒聖バルナバ日聖餐式

24日(火) 10:30 洗礼者ヨハネ誕生日聖餐式

30日(月) 10:30 使徒聖ペテロ・使徒聖パウロ日聖餐式

7月

22日(火) 10:30 マグダラの聖マリヤ日聖餐式

25日(金) 10:30 使徒聖ヤコブ日聖餐式

主教座聖堂（川口基督教会）では、教会暦の祝日に、小礼拝堂で聖餐式がおこなわれています。どなたでも参加いただけます。ともに主を賛美し陪餐の恵みにあずかってください。（主教座聖堂参事会）

教 区 の 動 き

常置委員会報告

2月13日(第4回定例)

I. 主教報告
及び諸報告

*京都教区との合併を推進する委員会報告(1/27) 山本眞司祭・教区の編成、教区の名前、各委員会の調整、財政問題、合併の法的課題の5ワーキンググループで協議を進める。

*祈祷書改訂版(再版出版)が出版された。新共同訳聖書の改訂版が出版の予定。

II. 協議事項

*「2014年度教役者・教区事務所職員給与承認申請」の件 確認後承認。

*2013年度教区会計決算報告書の確認。

3月13日(第5回定例)

I. 主教報告
及び諸報告

*東日本大震災3周年記念礼拝(3/11)が東北教区主教座聖堂、福島聖ステパノ教会、盛岡聖公会の3教会で同時開催され、大西主教は主教座聖堂に出席・説教。木川田主教ご夫妻も出席され、お元気な様子であったと報告。

*尼崎聖ステパノ教会 牧師館建替が教会委員会で決議されたと報告を受けた。

II. 協議事項

*高槻聖マリヤ教会より推薦のあった信徒奉事者 ダビデ寺本和泉さんを大西主教に推挙した。

教会・施設の動き

大阪聖贖主教会

○5月10日(土) 午後1時30分開演、3時まで「子どもと楽しむコンサート」が開催されます。入場無料。

祝受洗

堺聖テモテ教会

エリメレク 中谷 正治 (2月9日)

大阪城南キリスト教会

イサク 正木 隆 (2月23日)

祝受洗

大阪聖愛教会

モニカ 佐原 未佳 (1月26日)

大阪城南キリスト教会

イサク 正木 隆 (2月23日)

魂の平安を
祈ります

堺聖テモテ教会

エリメレク 中谷 正治 (2月8日・90歳)

大阪聖愛教会

瀬川田鶴子 (2月22日・93歳)

東豊中聖ミカエル教会

リベカ 二藤 節子 (4月6日・87歳)

大阪聖パウロ教会

ペテロ 福田 稔 (4月8日・94歳)

2013年度の京都、大阪両教区において「大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会」の設置が決議された。同委員会の構成委員は、

OK委員会はいま??

(大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会)

古澤 秀利 祭(長)、山本眞司祭、古澤 秀利執事、米虫克次氏、小池義郎氏、辻彩乃氏の12人。2014年1月に第1回委員会が、3月には第2回委員会が大坂聖パウロ教会で開催されました。

第1回委員会では両教区の合併を推進していく上での課題や当委員会のタスクが確認され、ワーキンググループが立ち上がりました(各ワーキンググループは次の通り)。教区の編成、委員会の協働・合併、財政、教区合併の法的問題)。第2回委員会では、設

置された各ワーキンググループ毎に作業を進めたいという報告、そして検討が行われています。

両教区が合併したとき教区事務所をどこに置くか、合併すれば教会数は60あまりになります。主教は一人です。それらの教会を巡回することができるといった事柄についてもシミュレーションが行われつつあります。そして財政についても検討が始まっています。また、両教区で既に協働がなされている委員会やすぐにでも協働ができそうな委員会には、委員会の合併や統合に向けてのアンケート調査が始まりました(京都教区・教育部、社会部、平和学習委員会、礼拝部、大阪教区・在日韓国・朝鮮人宣教協働委員会、社会宣教委員会、生涯学習委員会、礼拝・音楽委員会)。推進委員会の働きは始まったばかりです。当委員会の働きが主のみ心にかかりますようお祈りのうちにお憶えください。(ふるさつ ひでとし・高槻聖マリヤ教会牧師補・OK委員会委員)

公 示

救主降生2014年3月11日
日本聖公会大阪教区主教
主教 サムエル 大西 修

2014年4月1日付で以下の人事を発令します。
ただし、日本聖公会法規に基づき、いずれも任期を1年間とします。

- 主教 ヤコブ 宇野 徹 司祭アンデレ磯晴久のもと東豊中聖ミカエル教会で、司祭ヨシュア原田光雄のもと大阪城南キリスト教会及び聖ガブリエル教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
- 司祭 ダニエル 山野上素充 主教サムエル大西修のもと守口復活教会で、司祭アンデレ磯晴久のもと東豊中聖ミカエル教会で、囑託司祭として勤務することを委嘱する。
- 司祭 ペテロ 松山 龍二 司祭ヨシュア原田光雄のもと聖ガブリエル教会及び大阪城南キリスト教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖三一教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
- 司祭 サムエル 松岡 虔一 主教サムエル大西修のもと富田林聖アグネス教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖愛教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
- 司祭 サムエル 坪井 克己 司祭ペテロ岩城聰のもと庄内キリスト教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖三一教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
- 司祭 ヨハネ 奥 康功 司祭テモテ内田望のもと聖ルシヤ教会及び堺聖テモテ教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
- 司祭 ウィリアム 竹内 信義 司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖愛教会で、司祭ペテロ岩城聰のもと川口基督教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。プール学院の要請に基づき、主教サムエル大西修のもと同学院(大学)チャプレンとして派遣する(留任)。

「信徒の学び」出張講座のご案内

なぜ礼拝するのか？ なぜ歌うのか？

- ◆第1回
2014年 6月22日(日) 西宮聖ペテロ教会〈北部〉
7月27日(日) 川口基督教会〈中部〉
8月31日(日) 堺聖テモテ教会〈南部〉
いずれも同じ内容です。
 - ◆第2回 2015年
 - ◆第3回 2016年
- 6月、7月、8月の3回とも同じ内容です。
お近くの教会またはご都合のよい日時を選んでご参加ください。礼拝をより豊かにすること間違いなし!! の楽しくてわかりやすい講座です。

大阪教区 宣教部 礼拝・音楽委員会と生涯学習委員会共催

公 示

救主降生2014年4月1日
日本聖公会大阪教区
主教 サムエル 大西 修

神のお許しがあれば、下記のとおり聖職按手式を執行し、

- 執事 ジョイ 千松 清美
- 執事 ヨハネ 古澤 秀利
- 執事 ヤコブ 義平 雅夫

を公会の司祭に叙任いたします。
主にある諸教会、兄弟姉妹の代禱をお願いいたします。
またご臨席いただければ幸甚に存じます。

記

- 日 時 救主降生2014年5月5日(復活節第3主日月曜日/休) 午前10時30分
 - 式 場 大阪教区主教座聖堂(川口基督教会) 大阪市西区川口1-3-8
 - 司式者 主教 サムエル 大西 修
 - 説教者 主教 ステパノ 高地 敬(京都教区主教)
 - 式典長 司祭 ペテロ 岩城 聰
- ※祭色は「赤」を用います。

川口基督教教会牧師

司祭 ペテロ 岩城 聰



今年復活祭の日が遅く到来しました。それだけに、燃え上がる春の

命が、復活の命と共鳴しているのが感じられます。喜びのイースターです。

(庄内キリスト教会管理牧師)

大阪聖ヨハネ教会牧師

司祭 ペテロ 竹林 徑一



ヨハネ教会での牧会は、丸1年が過ぎました。ほとんど主日の礼

拝にいられていない方々にまた来ていただいで、みんなで教会生活を活性化することが、まずなによりも大きな課題です。

(聖ヨハネ学園チャプレン)

大阪聖パウロ教会牧師

司祭 ジョージ 林 正樹



2015年6月大阪聖パウロ教会は創立130周年を迎えます。

歴史と伝統、信仰の継承と共に新しい時代を生きる(宣教ステーション)をめざします。

大阪城南キリスト教会牧師

司祭 ヨシユア 原田 光雄



教区・教会は経済面を含め課題山積でも「ない」ことではなく、

「ある」ものに目を向けてこそ道は切り開かれる、と信じています。

(聖ルカ教会管理牧師)

大阪聖愛教会牧師

司祭 ペテロ 齊藤 壹



年を追う毎に多様な状況に置かれ、フル回転の日々です。皆様の

祈りに支えられ、健康に留意しつつ務めを果たしたいと願っています。

(聖バルバ病院チャプレン博愛社チャプレン)

嘱託司祭(聖ガブリエル教会・大阪城南キリスト教会・大阪聖三教会主日勤務)

司祭 ペテロ 松山 龍二



教役者生活63年。定年後15年の間、8教会で主日礼拝司式説教担当。み言葉を伝え、主に在る交わりを感謝。主の導きを祈ります。

聖贖主教会牧師

司祭 クリストファー 奥村 貴充

この春から牧師として教会で勤務することになりました。どこま



で出来るか不安ですが、神の御守りと導きを祈りつつ取り組みます。

(博愛社チャプレン)

嘱託司祭(プール学院大学チャプレン・川口基督教教会・大阪聖愛教会主日勤務)

司祭 ウイリアムス 竹内 信義



クリスマスよりイースターが日本でも有名になるよう、もっと頑張ろう。あざ笑って馬鹿にする人も、臨終のときには不信仰を悔い改めるだろう。

(※イースターは大阪聖三教会で奉仕)

大阪聖アンデレ教会牧師補

執事 ヤコブ 義平 雅夫



桃山の生徒たちと日々を過ごしながら、そういえばはるか昔、高校

の先生になりたいと思っていたことをふと思い出しました。

(桃山学院中学校高等学校チャプレン)

嘱託司祭(庄内キリスト教会・大阪聖三教会主日勤務)

司祭 サムエル 坪井 克巳



イエス・キリスト自身この世において、思いとことばと行いを、み

ことばとして残して、生きる私たちに恵みと希望を与えてくれました。

嘱託司祭(東豊中聖ミカエル教会・大阪城南キリスト教会・聖ガブリエル教会主日勤務)

主教 ヤコブ 宇野 徹



日曜日以外は家に閉じこもっていますので、テレビと新聞の世界

にだけ生きています。日本の行方に危機感を感じて、祈っています。

石橋聖トマス教会牧師

東豊中聖ミカエル教会牧師

司祭 アンデレ 磯 晴久



いろいろとお役を頂き、感謝です。ヨハネ福音書の

祝 イースター



主教 サムエル 大西 修
現職主教としての働きもあと1年、次期教区主教選挙は9月15日です。み心にかなった人が選ばれますようにと日々祈っています。

5000人の養いで、5つのパンと2匹の魚をささげた少年のようにになりたいと願っています。

(聖ミカエル保育園園長)

東豊中聖ミカエル教会勤務

聖職候補生フランチェスコ成岡宏晃



四方を山々に囲まれた丘の上から、0歳児から90歳代までの方々とともに、絶えず祈りながら(毎日を通)してまいります。

(聖ミカエル保育園副園長)

高槻聖マリヤ教会牧師補

執事 ヨハネ 古澤秀利



教会の皆さんと、そして地域の皆さんとの交わりを深められる1年になればと願っています。

(聖ヨハネ学園チャプレン補)

堺聖テモテ教会牧師

聖ルシヤ教会牧師 司祭 テモテ 内田 望

聖書の「希望」は、「目を向ける」という言葉からきていま



しょう。

す。復活のイエスを目を向け、確かな希望をもって歩んでいきま

桃山学院大学チャプレン

司祭 ヤコブ 松平 功



「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根をのばせ、やがて大きな花が咲く」(高橋尚子)。根をはれるように日々励みたいと思います。

嘱託司祭(聖ルシヤ教会・堺聖テモテ教会主日勤務)

司祭 ヨハネ 奥 康功



この地球という星は多くの問題を抱えています。十字架におおかけした主イエス様をお迎えしなくてはなりません。

恵我之荘聖マタイ教会牧師

司祭 フランシス 趙ジョンピル

いつもお世話になっておりま



にお祈り致します。

す。神さまの豊かな恵みが大阪教区の上に限らず注がれますよう

嘱託司祭(守口復活教会定住勤務・東豊中聖ミカエル教会主日勤務)

司祭 ダニエル 山野上素充



1年間(10回)信徒の学びを担当させて頂き、先日終了しました。自分にとって振り返る良い機会が与えられたことを感謝しています。

尼崎聖ステパノ教会牧師

司祭 パウロ 井上進次



2003年の秋に聖職志願してから10年半、この4月によやく「牧師」となりました。これから早く一人前の牧師になりますよう、努めて参ります。

(フール学院中高チャプレン)

西宮聖ペテロ教会牧師補

執事 ジョイ 千松清美



西宮の地に遣わされて3年が過ぎ、多くの方々に支えられています。これからも共に神様の働きに仕えていきたいです。

芦屋聖マルコ教会牧師

司祭 施洗者ヨハネ 山本 眞



芦屋に赴任して6年、京都教区との合併、幼稚園の今後、課題は山積みですが、定年までの4年をしっかりと御旨を求めつつ歩みたいと願っています。

(学校法人芦屋聖マルコ学園幼稚園 理事長・園長)

嘱託司祭(富田林聖アグネス教会・大阪聖愛教会主日勤務)

司祭 サムエル 松岡慶一



4月11日に左眼(緑内障)の手術を終え、周囲が明るくなりま

にした信徒や施設の皆さんと1年ぶりに再会し、復活祭の感謝と喜びに与っています。

小名浜聖テモテ支援センター

司祭 ヨハネ 木村幸夫



東日本大震災から3年が過ぎました。福島第1原子力発電所の事故のため帰るべき故郷を奪われた人々の傍らでひっそりと寄り添わせて頂いております。歳の割に元気です。他事ながらご休心ください。忘れないうで。

愛の園チャプレン

司祭 ヨハネ 山根貞夫



現在和歌山県上富田町にある「深和ホーム」に住まいとしています。京都教区・田辺聖公会・愛の園シオン会礼拝堂で主日礼拝ほかいろいろな行事を受け持っています。退職して16年、なんとか過ごしています。

(次頁につづく)

教区関係教役者
逝去者記念聖餐式

◇ 5月14日 (水) 午前10時30分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 アンデレ 磯 晴久司祭

司 祭 米村 健治 (1979.5.15)

伝道師 小幡 久能 (1961.5.24)

司 祭 アーネスト・ゴードン・ハッチンソン (1973.5.29 英)

宣教師 メーベル・C・バックス (1984.5.30 英)

◇ 6月18日 (水) 午前10時30分

於：主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 テモテ 内田 望司祭

司 祭 ロバート・マルコム・ミルマン (1945.6.3 加)

司 祭 オーガスチン 芦澤 光雄 (2002.6.4)

司 祭 チャールズ・フレデリック・ワレン (1899.6.8 英)

司 祭 ウイリアム・ペンジェリー・バンコンブ (1942.6.10 英)

司 祭 ジョージ・テンプシー (1960.6.11 英)

司 祭 ダニエル 植村 信久 (1980.6.13)

司 祭 ステパノ 橋本 節 (1996.6.15)

司 祭 アーウィン・ヘンリー・コレル (1926.6.16 米)

伝道師 マルタ 榎内 晰子 (1946.6.18)

司 祭 ベニヤミン 東 信行 (1943.6.19)

司 祭 牧岡 鉄弥 (1919.6.20)

司 祭 ルイス・パーキンソン・ヒル (1943.6.22 英)

宣教師 エディス・メアリー・バーナウ (1944.6.29 英)

主 教 横田 道信 (1946.6.29)

宣教師 アリス・マリアン・コックス (1949.6.29 英)

司 祭 ヨハネ 荒木 久雄 (1988.6.30)

司 祭 パウロ 水谷 博彦 (2008.6.30)

*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前10時30分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

編集後記

イースターおめでとうございます。教役者、教区事務所職員の方々のメッセージを掲載しました。今回より広報委員会の新メンバーとして、成岡宏晃聖職候補生(東豊中聖ミカエル教会勤務)が加わりました。(広報委員一同)

(誤) 阿部仁美 (庄内)
(正) 佐野弘子 (贖主)

常任理事

11頁・各委員会・構成便覧下から8行目・神学生後援会

(脱落) 伝道師 イサク宗像
和雄 (2013.3.16)

念聖餐式 10頁

(正) 山崎恵美

(誤) 山崎恵美

(誤) 第2回定例

9頁・教区の動き

3段 18行目

9頁・同3段 24-25行目

*2月23日発行の教区報第435号の訂正は以下の通りです。お詫びします。

教区報第435号訂正

おいしい時間を
あなたと

新刊案内
ころころレクシヨン2

高橋敏子さん(高槻聖マリヤ教会信徒)のお菓子と料理のレシピ本の第2弾が、かんよう出版から刊行。教会でのお菓子づくりなどに重宝な書籍である。この本の収益の一部は、東日本大震災被害者のために用いられる。お問合せは、ころころ・高橋敏子さん 06-6388-7127まで。

(前頁よりつづく)

カナダ聖公会日系聖十字教会牧師

司祭 モーゼ 任 大彬



主の御復活を共に喜びます。皆様の祈りに支えられ、健康が与えられ日系の方々への宣教に励んでいます。感謝!

大阪教区事務所職員

テレジア 水畑裕美

天は神の栄光を語り大空はみ



手の業を告げる…。事務所職員の業は、聖と俗をつなぐ「扇のかなめ」。絶えず祈りつつ務めたい。(聖ガブリエル教会信徒)

大阪教区事務所職員

ヨハネ 井脇宏行



主の召命を感じ、教区事務所に参りました。ベストサーバーとして

て、教役者・信徒皆様のために、全力で職務を全うする覚悟です。(石橋聖トマス教会信徒)

大阪教区事務所嘱託職員

ペテロ 米虫克次



1998年より16年間、大阪教区事務所勤務としてお世話になります。どうぞよろしく。

(大阪聖愛教会信徒)